

アワビ漁業勉強会においてアワビ資源の現状等を報告

9月14日に京都府漁業協同組合養老支所において、養老水視組合と京都府水産事務所の主催による「アワビ漁業勉強会」が開催され、漁業者、漁協職員、府・市町職員、海の民学舎生が参加しました。当勉強会は、アワビ漁業の先進事例について学ぶもので、千葉県館山水産事務所改良普及課の庄司紀彦課長を講師として、千葉県で行われているアワビ漁場の造成と管理運営について講義を受けました。当センターからは、養老地区のクロアワビ資源の現状と課題について報告を行いました。

勉強会では、多くの漁業者等から質疑があり、活発な意見交換が行われました。今後、京都府においても、持続的なアワビ漁業を目指して、放流・資源管理・漁場整備による総合管理技術の開発に取り組みます。



アワビ勉強会の様子（京都府漁協養老支所研修室）